

学級活動

生徒会活動

○ 学校行事

### 令和7年度生徒指導サポート実践校「特別活動の取組事例」

学校名	東広島市立黒瀬中学校	対象となる主な学年	全学年
取組事例名	「年間を通した縦割り活動」		

#### ◆ 生徒の実態及び取組を通して育てたい生徒像

生徒の実態	取組を通して育てたい生徒像
<p>本校は、不登校生徒や校内適応指導教室を利用する生徒が増加している実態がある。その要因として、人間関係の形成が困難であることや主体的に学校生活に取り組むことができない状況などがあると考えられる。特に1年生は、校区の5小学校から入学してくることから、新たな人間関係作りには不安を抱える生徒が多い。</p>	<p>上級生がリーダーとなり後輩を思いやり、後輩が先輩に敬意を払いながら活動を進めていくことで、共感的人間関係を育む。また、生徒会を中心に縦割り活動を行い、異年齢の集団の中で相互協力させることで、生徒の主体的な活動を向上させる。</p>



#### ◆ 取組の具体的内容

##### 取組を実施する意図及びねらい

本校生徒指導の目標である、『自ら考え判断し、主体的に行動できる生徒の育成』を達成するために、5年目となった縦割り活動に年間を通して効果的に取り組むことで、主体的に取り組む態度や共感的な人間関係を築く力を身に付けさせることをめざした。また、縦割りのつながりを通して、学校の文化や伝統を継承していく姿勢を育てることをねらいとする。

##### 取組の流れ・創意工夫・生徒の変容等

###### (事前の指導・導入)

- (1) 年間を通した縦割り活動を前年度3月に生徒会が計画し、生徒が主体的に取り組む行事等を仕組む。
- (2) 縦割りの体育大会や遠足に向けて、生徒会を中心に実行委員を選出し、生徒主体で企画・運営させ、教職員はサポート役に回る。団長を中心に、目標やスローガンを設定させることで、見通しを持った活動に繋げる。生徒会を中心にリーダー研修等を行い、めあての確認やその伝え方などを工夫した。行事ごとにスローガンや目標を横断幕として作成した。【リーダーの育成】

###### (取組内容の見出し①)

- (3) 行事ごとに縦割りミーティングを設定し、先輩から後輩へ、後輩から先輩へ感謝や思いやりを伝える機会を作る。このことにより、共感的人間関係を育むとともに自己存在感を与え、自己指導能力の向上に繋げる。行事ごとに、団のリーダーが日々の目標や振り返りを記入できるボードを作成し、意欲向上と主体的な活動に繋げた。【主体的な取組】

###### (取組内容の見出し②)

- (4) 行事終了後の取組を大切に、行事のねらいやつけたい力を再確認させる。今後の生活にどうつながっていくか振り返りや集会を通し確認する。また、「いい人！みつけ！」を通して、仲間への感謝の気持ちを言葉にさせている。感想文の掲示や「ありがとうメッセージ」の交換を通して、互いの思いや気付きを共有し、仲間意識や相互理解を深めた。

###### (事後の指導)

- (5) 来年度に向け、各行事での縦割り活動だけでなく、委員会活動や学校生活の課題解決でも縦割りで行える取組を計画していく。



#### ◆ 成果 (○) と課題及び今後に向けて (●)

- 学校生徒評価アンケート1月の『学校行事（遠足・体育大会等）に積極的に取り組んでいる。』の項目に、肯定的回答が96.7%と目標の90%以上は超え、昨年との比較でも数値が3%向上している。
- 年間を通して、やりがいや達成感が向上していくように再度年間計画を見直していく。生徒会や上級生を中心に、行事への取り組み方や団ごとの創意工夫など年々質が高まり、共感的人間関係の高まりや集団への所属感や連帯感の深まり、自己有用感の向上につながっている。